

要請番号 (JL11216B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マーシャル	G157 日本語教育		個別	交替 4代目	2年	・ 2017/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

マジュロ コープスクール

3) 任地 (マジュロ環礁デラップ地区) JICA事務所の所在地 (マジュロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は幼稚園及び1～5年生までの初等部、6～8年生までの中等部、9～12年生までの高等部で各学年1クラスずつで編成される私立学校である。生徒は国籍さまざまで318名、教師は22名である。高等部は2008年8月に開設され、米国WASC(Western Association of School and Colleges)の認定校とされている。英語での教育が徹底されており、学力レベルは当国トップクラスである。年間予算は約60万ドルである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

歴史的な背景から、日本語や日本文化は現地の人々にとって受け入れやすく、日本語に興味のある人は多い。マーシャル諸島高校やマーシャル諸島短期大学でも日本語が履修されており、2005年以降毎年スピーチコンテストが開催されている。同校でも現在、中等部及び高等部の6学年で日本語を学んでおり、3代目隊員が指導にあたっている。今後も日本語教育を継続するため後任要請が必要であり、同校の日本語教育はマーシャル全体の日本語教育の発展に大きく寄与すると考えられる。現在派遣中のJVは2017年1月上旬に任期終了となり、JVの不在期間をなくすために短期要請(2017年1月～8月)がなされている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- ・ 中等部の選択科目(Expeditionary learning)としての日本語教育:火曜日と木曜日(午後1:00～3:30)
日本語選択者に対して、日本語及び日本文化を中心に教える。
- ・ 高等部の選択必修科目としての日本語教育:月・水・金(9,10,11年生、各学年1コマ80分)
高校生はマーシャル語か日本語を選択することができる。日本語を選択した学習者に対して日本語及び日本文化の指導に当たる。
- ・ 年に1度開催される日本大使館主催のスピーチコンテストへ生徒の参加を支援するとともに、その運営及び補助を行う。
- ・ 同校または他校で行われる日本文化紹介イベントの運営及び補助を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書(「げんき」など)、パソコン(Computer Labにて)、コピー機、スピーカー、プロジェクターなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:1名

教員:教師22名、その他Teacher Assistant、事務員(カウンターパートは無し)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(日本語教授法)

[学歴]：(大卒) 備考：配属先の要望

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：配属先の要望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(海洋性熱帯気候) 気温：(28℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】